

The 18<sup>th</sup> Chugoku and Shikoku Regional Meeting of  
the Japan Society of Pain Clinicians

第18回

# 日本ペインクリニック学会 中国・四国合同地方会

# PROGRAM

日時 2008年 5月10日 土

会場 岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山市駅元町14番1号

会長 森田 潔

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
麻酔・蘇生学分野

The 18<sup>th</sup> Chugoku and Shikoku Regional Meeting of  
the Japan Society of Pain Clinicians

第18回

# 日本ペインクリニック学会 中国・四国合同地方会

日時 2008年 **5月10日** 田

会場 **岡山コンベンションセンター**  
〒700-0024 岡山市駅元町14番1号

会長 **森田 潔**  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
麻酔・蘇生学分野

第18回日本ペインクリニック学会  
中国・四国合同地方会事務局

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
麻酔・蘇生学分野

〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1  
TEL 086-235-7327 FAX 086-235-7329  
E-mail : pain@cc.okayama-u.ac.jp  
URL : www.okadaimasui.com

## ご挨拶

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

麻酔・蘇生学教授 森田 潔

瀬戸大橋開通から20周年にあたります平成20年に、第18回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会を開催させていただくことになり、大変光栄に思っております。

私自身は手術室を活動の中心としていることもあり、術後痛や、無痛分娩など急性痛に興味を持って参りました。一方で慢性痛が主体となる疼痛外来、ペインクリニックの重要性も十分承知しております。痛みを持つ患者さんに真摯に対応する医師の姿を見て麻酔科医を志す研修医が大勢います。疼痛医学は麻酔科学の重要な柱であります。

そこで今回は急性痛と慢性痛の両方をテーマとして取り上げました。急性痛は術後痛について議論していただきます。術後痛対策は安全でかつ効果的に行う必要がありますが、最近では効率も重要です。この難しい問題について考えます。慢性痛ではCRPSを取り上げました。東京大学の住谷昌彦先生にご講演をいただき、その後4人の先生方にそれぞれの施設での治療法をご発表いただきます。従来の方法に加えて中枢神経系への影響を考慮した新しいアプローチについて、そして大阪大学より先日発表された判定指標も含めて幅広い議論ができるものと期待しています。

特別講演は福岡大学の比嘉和夫先生にお願いをいたしました。比嘉先生は日本ペインクリニック学会誌編集長として、また今年、会長として日本ペインクリニック学会学術集会を主催されます。学会誌編集長としてのご経験を含め、若手麻酔科医の研究、論文執筆に大いに役立つご講演をいただけるものと思います。

抄録集の表紙には瀬戸大橋を採用いたしました。この学会が中国・四国のより強い掛け橋となりペインクリニックの発展につながることを願ってやみません。

最後になりますが、5月の岡山は大変心地よい時期です。お時間が許せば新しくなった岡山駅周辺や、新緑の後樂園、岡山城、ちょっと足を伸ばして瀬戸内海の直島あたりを散策して見られてはいかがでしょうか。

平成20年3月

レセプションホール		201会議室
8:30	8:30～ 受付開始	<b>評議員会</b>
9:00	8:55～9:00 開会挨拶	
	9:00～10:00  一般演題Ⅰ (1～6) 座長:西江 宏行 (岡山大学)、野萱 純子 (香川大学)	
10:00	10:00～11:00  一般演題Ⅱ (1～6) 座長:西村友紀子 (鳥取大学)、片山俊子 (高松赤十字病院)	
11:00	11:00～12:15 パネルディスカッションⅠ これからの術後痛 座長:齊藤 洋司 (島根大学) パネリスト:中塚 秀輝 (岡山大学病院)、土井 克史 (島根大学) 安田 季道 (広島大学)	
12:00	12:25～13:15 ランチョンセミナー CRPS の中枢神経機能異常 座長:横山 正尚 (岡山大学) 演者:住谷 昌彦 (東京大学)	
13:00	13:20～13:30 総 会	
14:00	13:40～14:30 特別講演 日本ペインクリニック学会誌編集委員長からのお願い 座長:長櫓 巧 (愛媛大学) 演者:比嘉 和夫 (福岡大学)	
15:00	14:40～16:20 パネルディスカッションⅡ CRPS 治療の新しいアプローチ 座長:仁井内 浩 (広島大学)、住谷 昌彦 (東京大学) パネリスト:佐藤 健治 (岡山大学病院)、川井 康嗣 (山口大学附属病院) 坪田 信三 (愛媛大学附属病院)、松井 利浩 (高砂市民病院)	
16:00	16:20～17:30  一般演題Ⅲ (1～7) 座長:中布 龍一 (広島大学)、川井 康嗣 (山口大学)	
17:00	17:30 閉 会	

## 会場周辺図

### 岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）

〒700-0024 岡山市駅元町14番1号

TEL.086-214-1000 FAX.086-214-3600

E-mail:occ-info@mamakari.net



### 会場へのアクセス

#### ■ JRでお越しの方

JR 岡山駅中央改札口から徒歩約3分

#### ■ お車でお越しの方

岡山空港から約30分 岡山I.Cから約20分

#### ■ 飛行機でお越しの方

岡山空港より岡山駅行きのバスをご利用ください。約40分（ノンストップバス約30分）

※JR岡山駅東口に着きますので西口方面へお越しください。



## 学会参加のご案内とお知らせ

### I 参加者の方へ

受付時間：平成20年5月10日(土) 午前8：30から

受付場所：「岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラム」

2階 レセプションホール前ロビー

(岡山市駅元町14-1 TEL 086-214-1000)

学会参加費：3,000円

抄録集をご持参下さい。受付にて若干用意しますが、一部1,000円で販売いたします。

受付にて参加費をお支払いの上、参加証とネームカードをお受け取り下さい。

演題発表、質問、発言は原則として学会員に限りです。

### II 演者の方へ

#### 1. 発表形式

口演はパソコンでの発表のみといたします。スライドでの発表はできません。

PCプレゼンテーションは、原則としてメディア(CD-R, USBフラッシュメモリーのみ)の持込です。

バックアップとして予備のデータをお持ち頂くことをお勧めします。

事務局ではWindows Microsoft PowerPoint 2000/PowerPoint 2003を準備致します。なお、音声の出力には対応いたしません。また35mmスライド、ビデオでの発表はできませんのでご注意ください。

#### 2. PC 受付

開設時間：平成20年5月10日(土) 午前8：30～

開設場所：「岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラム」

2階 レセプションホール前ロビー

① PCプレゼンテーションは、原則としてメディア(CD-R, USBフラッシュメモリーのみ)の持込です。

※「ご発表内容に動画を使用される方」「Macintoshでご発表される方」

「Windows vistaでご発表される方」は、必ずご自身のPCをお持込ください。

②ご発表前にPCオペレーター立会いのもと動作確認を行いますので、**ご発表の30分前までにPCセンターまで、メディアをご持参ください。**



## 【ノートパソコン持込による発表の場合】

- ノートパソコン（Windows または Macintosh）と電源アダプタをご持参ください。
- D-SUB15 ピン以外の変換ケーブルが必要な機種をご使用の場合は、変換ケーブルを持参ください。
- 発表中にスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう事前に設定してください。
- 発表終了後、パソコンは、会場内の PC デスクで返却いたします。  
※事務局でご用意するのは通常のミニ D-sub15 ピン（下の写真）に対応する端子のみとなります。



特に SONY VAIO Note C1/SR/GT/U 等の一部機種や、Apple iBook G4, PowerBook G4 等の一部機種はモニター出力の変換コネクタが必要になります。

例  
VAIOSRX



例  
iBook



## 3. 発表時間

- 一般演題は発表6分 討論4分です。
- パネルディスカッションの各演者の口演は発表20分 討論5分です。
- 発表データの枚数制限はありません。
- 発表時間の警告：発表終了2分前に黄ランプ、口演時間の終了時に赤ランプでお知らせいたします。多数の演題をいただいておりますので、座長の進行に従い、時間厳守にてご協力下さいますようお願い致します。

## Ⅲ 座長・司会の方へ

1. セッションアナウンスは致しませんのでご了承下さい。
2. 各セッションの進行は座長にお任せいたしますが、時間は厳守してください。
3. 担当セッション開始10分前までに会場内の「次座長席」で待機願います。

## Ⅳ 発表に対する質問・発言について

質問・発言のある方は、あらかじめマイクの前でお待ちいただき、座長の指示に従い、所属、氏名を明らかにして要旨を簡潔に述べて下さい。

## Ⅴ その他

携帯電話、ポケットベル、時計のアラーム等の会場内での使用はお控えください。

## プログラム

受付開始 8:30

---

開会の挨拶 8:55

---

9:00～10:00

### 一般演題 I

座長：岡山大学病院 麻酔科蘇生科 西江 宏行

#### 1 遷延性開胸術後痛に対し神経根ブロックを施行した3症例

広島大学病院 麻酔・疼痛治療科 大下 恭子

#### 2 ASOによる足趾潰瘍の治療に際し、脊髄刺激療法(SCS)が有用であった1例

香川大学医学部 麻酔・救急医学講座 中條 浩介

#### 3 Failed Back Surgery Syndrome に対する理学療法の挑戦(第一報)

—解剖学的視点からの検討—

川崎医療福祉大学大学院 大槻 桂右

座長：香川大学医学部 麻酔・救急医学講座 野萱 純子

#### 4 複合性局所疼痛症候群における drug challenge test の問題点

廿日市記念病院 リハビリテーション科 戸田 克広

#### 5 カテーテルアブレーション後の胸部痛に対しガバペンチンが有効であった症例

徳島大学病院 麻酔科 高田 香

#### 6 強いアロディニアを伴った帯状疱疹痛にガバペンチンが奏功した一例

島根大学 麻酔科学教室 越川 桂

---

10:00～11:00

### 一般演題 II

座長：鳥取大学医学部附属病院 西村友紀子

#### 1 腰椎椎間板ヘルニアの保存療法と手術適応

山口県立総合医療センター麻酔科 中村久美子

#### 2 ガッセル神経節高周波熱凝固術後に高度の知覚過敏を来した特発性三叉神経痛の1例

山口大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科・ペインクリニック 白源 清貴

#### 3 上顎神経焼灼術後、下顎神経焼灼術の追加を要した三叉神経痛の1症例

愛媛大学 麻酔蘇生科 武智 健一

座長：高松赤十字病院 麻酔科 片山 俊子

- 4 小児鼠径ヘルニア根治術における超音波ガイド下腸骨下腹・腸骨鼠径神経ブロックの  
効果：仙骨ブロックとの比較 島根大学医学部 麻酔科学講座 紫藤 明美

- 5 ペインクリニックへ紹介されてきた閉鎖孔ヘルニアの一例  
医療法人清生会 谷口病院 麻酔科・ペインクリニック科 上平 敦

- 6 ニュークレオプラスティ(高周波椎間板減圧術)治療、5症例の予後についての検討  
大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学 麻酔・集中治療医学講座 井上 隆弥

---

11:00~12:15

## パネルディスカッション I [これからの術後痛]

座長：島根大学医学部 麻酔科 齊藤 洋司

- A 周術期管理チームによる術後痛管理  
岡山大学病院 麻酔科蘇生科 ペインセンター 中塚 秀輝

- B 末梢神経ブロックによる術後痛管理  
島根大学 麻酔科 土井 克史

- C PCAによる術後痛管理  
広島大学大学院 麻酔蘇生学 安田 季道

---

12:25~13:15

共催：日本臓器製薬株式会社

- ランチョンセミナー 座長：岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 麻酔・蘇生学分野 横山 正尚  
CRPS の中枢神経機能異常

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター 住谷 昌彦

---

総会 13:20~13:30

---

13:40~14:30

- 特別講演 座長：愛媛大学医学部 麻酔科蘇生科 長櫓 巧  
日本ペインクリニック学会誌編集委員長からのお願い

福岡大学医学部 麻酔科学 比嘉 和夫

---

14:40~16:20

## パネルディスカッション II [CRPS 治療の新しいアプローチ]

座長：広島大学病院 手術部

仁井内 浩

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター

住谷 昌彦

### A バーチャルリアリティ応用・鏡療法による CRPS 治療

岡山大学病院 麻酔科蘇生科 ペインセンター

佐藤 健治

### B 山口大学における断端痛・幻肢痛治療

山口大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科・ペインクリニック

川井 康嗣

### C 愛媛大学における CRPS の治療

愛媛大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科

坪田 信三

### D 機能神経外科からみた中枢性疼痛の治療 ～大脳皮質電気刺激療法の経験から～

高砂市民病院 脳神経外科

松井 利浩

---

16:20~17:30

## 一般演題 III

座長：広島大学病院 麻酔・疼痛治療科

中布 龍一

### 1 カルバマゼピン内服中に低 Na 血症を発症した特発性三叉神経痛の1例

山口大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科・ペインクリニック

又吉 宏昭

### 2 当院ペインクリニック外来における超音波ガイド下腕神経叢ブロックの検討

姫路赤十字病院 麻酔科

小倉 麻耶

### 3 類上皮腫による三叉神経痛に対しバクロフェンが有効であった一症例

岡山大学病院 麻酔科蘇生科 ペインセンター

藤井真樹子

座長：山口大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科・ペインクリニック

川井 康嗣

### 4 新しい仙骨硬膜外ブロック –仙骨棘突起間アプローチ–

梶木病院 麻酔科

藤井 洋泉

### 5 上顎癌による三叉神経痛に対して、投薬の変更により疼痛コントロールが可能となった1例

天和会松田病院 麻酔科

岩木 俊男

### 6 硬膜外生理食塩水注入が硬膜外自家血注入の効果判定に有用であった4症例

福山光南病院 ペインクリニック科

友塚 直人

### 7 特発性脳脊髄液減少症と外傷性脳脊髄液減少症の症状比較

岡山大学病院 麻酔科蘇生科 ペインセンター、福山光南病院 麻酔科

石川 慎一

# 抄 録

## 特別講演

---

# 日本ペインクリニック学会誌編集委員長からのお願い

ひが かずお  
○比嘉 和夫

福岡大学医学部 麻酔科学

---

私が医学部の学生の時に、内科教授の論文捏造問題がありました。問題となった論文は日本語の症例報告でしたが、病理組織が事実と異なっていた可能性が指摘されていました。最終的に、教授は辞職いたしました。辞職の理由は、問題となった論文の共同著者としての責任であったようです。この出来事が、科学論文における共同著者の責任の重さを今でも強烈に思い出させます。

私は、日本ペインクリニック学会誌の編集委員長になり1年半が経過しております。そして、日本ペインクリニック学会誌への投稿論文で、驚愕したことがあります。それは施設の責任者の名前が記載された論文で、記載の明らかな間違いが多いものがあることです。このことは第一著者が責任者に論文を見せることなく投稿したか、第一著者は責任者に論文を見せたが、責任者は意見を述べることなく投稿してしまったかの2つしか考えられません。共同著者の役割、機能が果たされていない極めて由々しきことだと思えます。

科学論文の共同著者になることは単に名前が論文につくのではなく、役割と責任を生じます。共同著者が当然の役割を果たしていない投稿論文をみるたびに、辞職された教授を思い出します。

## CRPS の中枢神経機能異常

○すみたに住谷 まさひこ昌彦<sup>1)</sup>、宮内 哲<sup>2)</sup>、眞下 節<sup>3)</sup>、山田 芳嗣<sup>4)</sup>

- 1) 東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター
- 2) 独立行政法人情報通信研究機構未来 ICT 研究センター
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学麻酔集中治療医学講座
- 4) 東京大学大学院医学系研究科生体管理医学講座麻酔学

感覚系の情報処理は様々な要因によって大脳レベルで修飾され、同一刺激に対して異なる感覚が生じるなど感覚系の認知(知覚)は極めて曖昧である。これまで我々は、感覚系がもつこのような曖昧な性質の一つである視覚と体性感覚の相補的な関係性を利用して、視覚入力による病的疼痛の治療を行ってきた。

視覚入力を用いた疼痛治療は1995年にRamachandranらが鏡を用いた幻肢痛の治療を報告して以来散見されるが、我々は幻肢痛をはじめとする求心路遮断性疼痛患者の患肢の運動感覚の出現が鏡療法の鎮痛効果発現の重要な鍵となっていることを明らかにした(Sumitani M, et al. Rheumatology in press)。

運動感覚というのは身体を動かしているような知覚のことであり、身体情報の大脳への入力→身体情報に基づいた運動指令→実際の運動の実行→新たな身体情報の入力(フィードバック)という感覚系と運動系の間でループ状に繰り返される情報伝達(知覚-運動協応)によって運動感覚は生じる。この運動感覚の出現によって病的疼痛が緩和したことから、病的疼痛と運動系は密接に関連していることが示唆され、視覚入力による疼痛治療の鎮痛機序解明の一助となるものと思われる。

本発表では1)大脳レベルでの体性感覚機構の変容が病的疼痛(幻肢痛、CRPS)の発症基盤となっていること、2)CRPSについて我々がこれまで明らかにしてきた視空間知覚障害(Sumitani M, et al. Neurology 2007; 68: 152-4)、患肢の協調運動障害と視野偏位プリズム順応による治療(Sumitani M, et al. Neurology 2007; 68: 128-33)から示唆される知覚-運動協応の破綻に基づいて、「CRPSは中枢神経系の機能障害に由来する」という我々の持論を展開する。

## 第18回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会

---

会 長：森田 潔

発行所：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔・蘇生学分野  
〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1  
TEL：086-235-7327 FAX：086-235-7329

印 刷：Next COMPANY  
**Secand** 株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025





第18回日本ペインクリニック学会  
中国・四国合同地方会事務局

---

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
麻酔・蘇生学分野

〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1  
TEL086-235-7327 FAX086-235-7329

